

第1回 彦根市都市交通マスタープラン策定委員会

平成27年2月18日（水）に第1回彦根市都市交通マスタープラン策定委員会を開催しました。



■会議の流れ

1. 開会挨拶 : 都市建設部次長より挨拶
2. 委員の紹介 : 都市計画課（事務局）より紹介（9名中7名出席）
3. 会長選出 : 学識経験者（立命館大学教授）が会長となる
4. 彦根市都市交通マスタープランの策定について : 都市計画課（事務局）より説明
 - ・彦根市都市交通マスタープランの概要
 - ・彦根市の都市交通の課題
 - ・彦根市都市交通マスタープラン策定までのスケジュール など
5. 閉会挨拶 : 都市建設部次長より挨拶

■委員からの主な意見

- 中心市街地の空き家の利活用なども視野に入れながら、公共交通等の既存ストックを活かしつつ、コンパクトなまちづくりを進める必要がある。
- 高齢者が増加した場合、歩ける空間を整備することと公共交通を利用しやすい状況にするのが行政施策の方向性である。
- 滋賀県は車中心の社会なので、車を排除するのではなくモビリティマネジメントなどによる上手く活用する方法を検討する必要がある。
 - ※その他、平成36年度に滋賀県で開催される国民体育大会、全国障害者スポーツ大会と都市交通マスタープランとの関係性をはじめ、策定に向けた市（事務局）への様々なご意見や要望も頂きました。

■今後の予定

- 頂きましたご意見などとともに、現在実施（H27年2月中旬～3月上旬）している「市民アンケート調査結果」を踏まえ、策定に向けた取り組みを進めます。